

農業と環境 1年間のまとめ
～学習を振り返って「農業経営」について考えよう～

農業経営の在り方を考えよう

～経営には多くの要素が関わる～

学習ワークシート（目標2～3）参照

これまでの学習で・・・

- (1) 作付体系・作型についての学習
- (2) カボチャ・ホウレンソウを題材に、学校での栽培の振り返り
- (3) カボチャ・ホウレンソウの生産量・価格の推移をまとめる

農業と環境 1年間のまとめ
～学習を振り返って「農業経営」について考えよう～

本時では・・・

- (1) カボチャ・ホウレンソウの生産量・価格の推移を確認する
- (2) カボチャ・ホウレンソウを題材に、経営の在り方を考える
「自分（たち）がカボチャ・ホウレンソウを栽培する農家だったら、どのような作付体系・作型でどのように栽培を組むか」

本時のポイント

農業経営をするときに、どうやって栽培する作型を決めるのだろうか。それに関わる「要素」について、今年度栽培したカボチャ・ホウレンソウを題材に考えてみよう。

目標

農業経営に関わる「要素」「視点」を複数理解し、それをもとに、経営を考えることができるようになる。

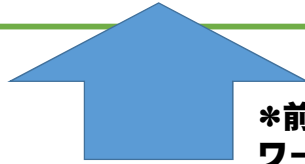
農業と環境 1年間のまとめ
～学習を振り返って「農業経営」について考えよう～

本時のポイント

農業経営をするときに、どうやって栽培する作型を決めるのだろうか。それに関わる「要素」について、今年度栽培したカボチャ・ホウレンソウを題材に考えてみよう。

目標

農業経営に関わる「要素」「視点」を複数理解し、それをもとに、経営を考えることができるようになる。



***前時までの確認**

ワークシート①より

- 作付体系にはどんな種類がある？
- 作型にはどんな種類がある？
- カボチャの作付体系・作型は？
- ホウレンソウの作付体系・作型は？

***前時までの確認**

ワークシート②より

- 道産カボチャの生産量が多い月は？
- 道産カボチャの価格が高い月は？
- 道産ホウレンソウの生産量が多い月は？
- 道産ホウレンソウの価格が高い月は？

単作・間作・輪作など

露地栽培・促成栽培・
春まき・夏まきなど

カボチャは9月多く、7月（4月）高い

ホウレンソウは6月多く、1月高い

本時のポイント

農業経営をするときに、どうやって栽培する作型を決めるのだろうか。それに関わる「要素」について、今年度栽培したカボチャ・ホウレンソウを題材に考えてみよう。

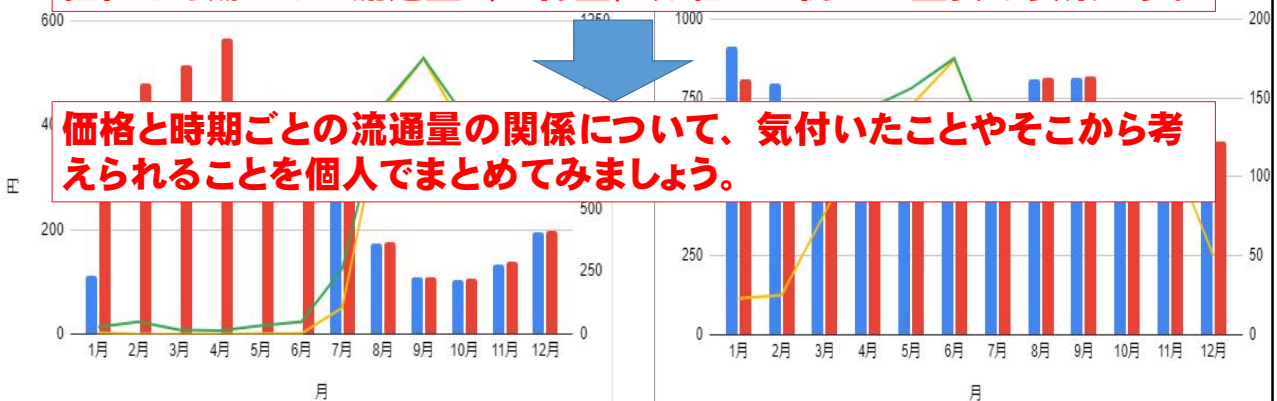
目標

農業経営に関わる「要素」「視点」を複数理解し、それをもとに、経営を考えることができるようになる。

カボチャ 価格と流通量

ほうれんそう 価格と流通量

価格と時期ごとの流通量（出荷量）は経営に関わる重要な要素です。



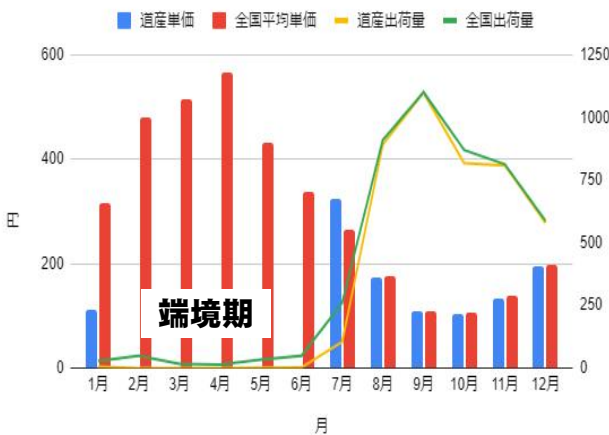
本時のポイント

農業経営をするときに、どうやって栽培する作型を決めるのだろうか。それに関わる「要素」について、今年度栽培したカボチャ・ホウレンソウを題材に考えてみよう。

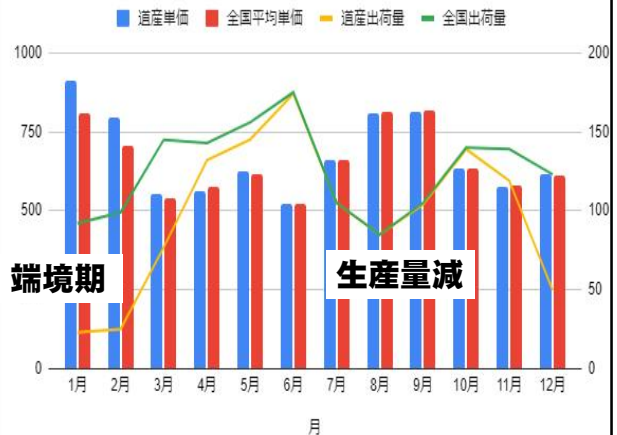
目標

農業経営に関わる「要素」「視点」を複数理解し、それをもとに、経営を考えることができるようになる。

カボチャ 価格と流通量



ほうれんそう 価格と流通量

**本時のポイント**

農業経営をするときに、どうやって栽培する作型を決めるのだろうか。それに関わる「要素」について、今年度栽培したカボチャ・ホウレンソウを題材に考えてみよう。

目標

農業経営に関わる「要素」「視点」を複数理解し、それをもとに、経営を考えることができるようになる。

これまでの学習・個人での考察をもとに、グループで話し合ひましょう。



グラフから読み取れたことを、グループ内で共有し、新たに分かったことは追加入力しましょう。

ワークシート③を開いて・・・

これまでの学習・個人での考察や共有した内容をもとに、
「自分たちがカボチャ・ホウレンソウを生産する経営者となったとき、どのような作付体系・作型を組んで農業経営をしたいのか」
 について考えてください。



本時のポイント

農業経営をするときに、どうやって栽培する作型を決めるのだろうか。それに関わる「要素」について、今年度栽培したカボチャ・ホウレンソウを題材に考えてみよう。

目標

農業経営に関わる「要素」「視点」を複数理解し、それをもとに、経営を考えることができるようになる。

これまでの学習・個人での考察をもとに、グループで話し合ひましょう。



グラフから読み取れたことを、グループ内で共有し、新たに分かったことは追加入力しましょう。

ワークシート③を開いて・・・

これまでの学習・個人での考察や共有した内容をもとに、
「自分たちがカボチャ・ホウレンソウを生産する経営者となったとき、どのような作付体系・作型を組んで農業経営をしたいのか」
 について考えてください。

**本時のポイント**

農業経営をするときに、どうやって栽培する作型を決めるのだろうか。それに関わる「要素」について、今年度栽培したカボチャ・ホウレンソウを題材に考えてみよう。

目標

農業経営に関わる「要素」「視点」を複数理解し、それをもとに、経営を考えることができるようになる。

これまでの学習・個人での考察や共有した内容をもとに、
「自分たちがカボチャ・ホウレンソウを生産する経営者となったとき、どのような作付体系・作型を組んで農業経営をしたいのか」
 について考えてください。

**発表**

(代表者を決めておいてください)



- ①どんな経営体をイメージしますか？
露地・ハウス・規模など
- ②何を栽培しますか？
カボチャ・ホウレンソウ・両方？
- ③その作目や作型等を選んだ理由は？
- ④重視した視点や要素は？
市場価格・出荷量、その他の要素・・・

本時のポイント

農業経営をするときに、どうやって栽培する作型を決めるのだろうか。それに関わる「要素」について、今年度栽培したカボチャ・ホウレンソウを題材に考えてみよう。

目標

農業経営に関わる「要素」「視点」を複数理解し、それをもとに、経営を考えることができるようになる。

発表

(代表者を決めておいてください)



ワークシート③の一番下の欄に入力してください。
***2番目の欄の追記も可です。**

本時のポイント

農業経営をするときに、どうやって栽培する作型を決めるのだろうか。それに関わる「要素」について、今年度栽培したカボチャ・ホウレンソウを題材に考えてみよう。

目標

農業経営に関わる「要素」「視点」を複数理解し、それをもとに、経営を考えることができるようになる。

・ **本時のまとめ**

***グラフからの考察より**

① **作付体系・作型と経営には深い関連がある。**

② **経営する上では価格の推移を意識することは重要。**

例：端境期の栽培は高単価の販売（高付加価値化）につながる。

→しかし、資材・施設等の問題も・・・

***グループワークより**

① **経営形態・作型の選択には価格・出荷量以外にも多くの要素が関係する。**

② **実際には作目の選択もあり、多くの要因から経営を考えようとする見方が重要。**

前時までの内容
↓ ↓ ↓

農業と環境 学習ワークシート

単元「農業生産の基礎」

ウ 農業生産の計画と工程管理・評価①



(目標1) 作付け体系や作型について、学びを深めよう。

①作付体系

*作付けとは：

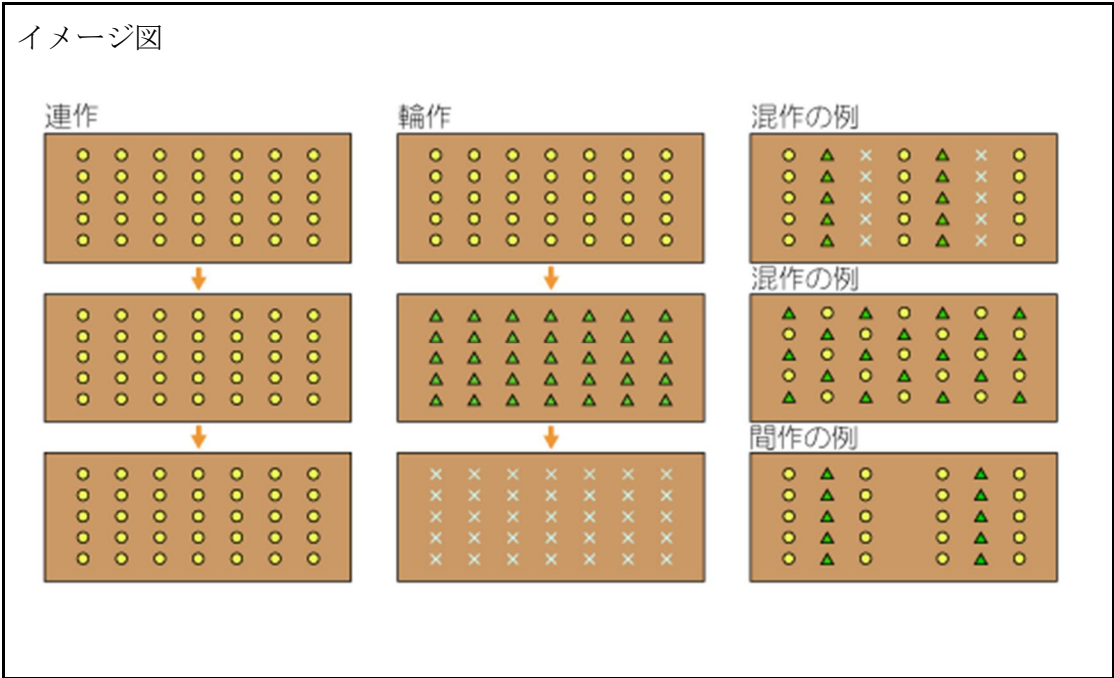
農地に作物を植え付けて栽培すること。

*作付体系とは：

農地における作目や作付け順序、作付け回数などを分類したもの。1毛作、多毛作

*作付け体系の種類

- a 単作：1つの農地に同時期に1つの作目を植えること。
→事例：小麦、ジャガイモ、カボチャ、ホウレンソウなど通常の栽培
- b 間作：主となる作目の株間やうね間に他の作物を植えること。
→事例：小麦とアカクローバー（害虫予防）、ダイズと小麦
- c 混作：2種類以上の作物をたねを混ぜてまいたり、うねを交互に配置したり主作物と副作物の区別がない栽培方法。
→事例：コンパニオンプランツの利用
- d 連作：同じ農地に同じ作物を連続して植えること。
→事例：タマネギ
- e 輪作：いくつかの異なった作物を順序を決めて栽培し、これを繰り返すこと。
→事例：イモ、ビート、豆、麦の4年輪作（北海道では多い形）



②作型

*作型とは：

1つの作物で、季節や地域に応じて作付けする時期や方法が異なる栽培様式

*主な作型

- a 露地栽培：野外の畑で栽培すること。
→事例：小麦、ジャガイモ、タマネギ、カボチャなど
- b 促成栽培：通常の収穫・出荷時期より早めに収穫・出荷する栽培方法
→事例：ハウス栽培など
- c 半促成栽培：栽培のはじめの時期など一定期間ハウスなどで保温して栽培する方法
→事例：ナス、トマトなど
- d 抑制栽培：通常の収穫・出荷時期よりも遅らせて栽培する方法
→事例：冷涼な高原でのレタス栽培、ハウス抑制栽培など
- e 播種時期の違いによる作型：播種する時期を変えて出荷する栽培方法
→事例：葉菜類の春まき、夏まき、秋まきなど

*周年栽培：作物を年中、季節を問わず栽培し収穫すること。

*端境期とは：

収穫期と収穫期間の時期。出荷量が少ない時期。

③栽培を振り返って

*カボチャ

- いつ播種？ 5月 日
- いつ植え付け？ 6月 日
- いつ収穫？ 9月 日
- いつ出荷？ 10月7日
- それは何という作付け体系・作型？ 単作・輪作



*ホウレンソウ

- いつ播種？ 6月、7月、8月、10月
- いつ植え付け？
- いつ収穫？ 6月、7月、9月、2月
- いつ出荷？ 6月、7月、9月、2月
- それは何という作付け体系・作型？ 多毛作・周年栽培

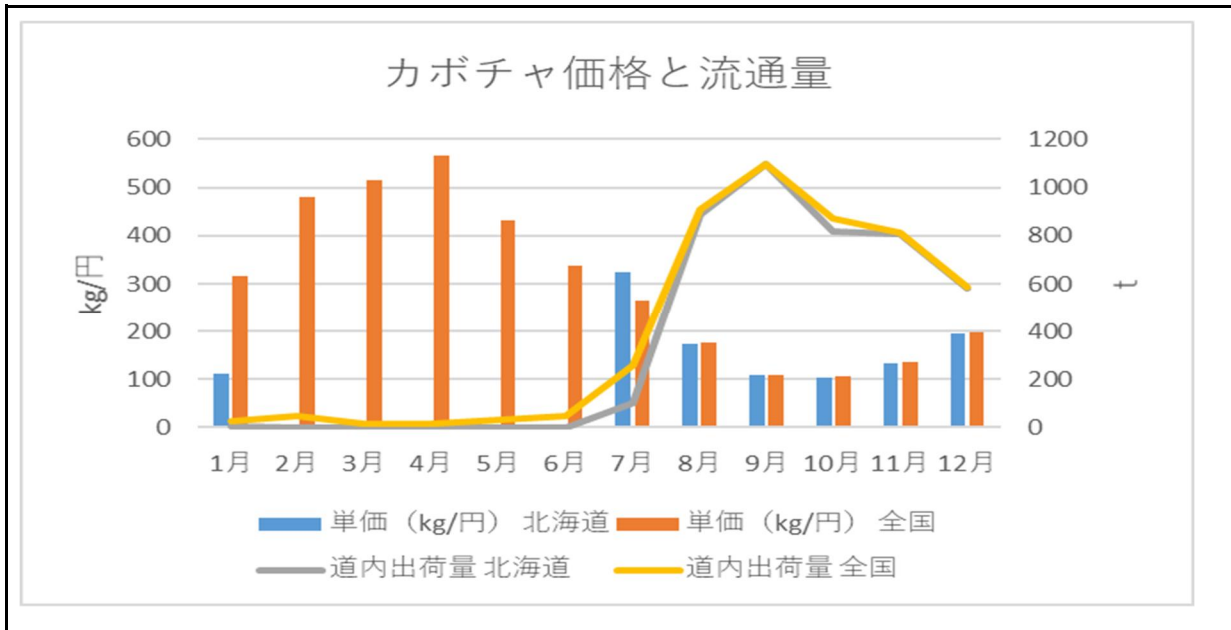




(目標2) カボチャ・ホウレンソウの生産量と価格の推移を確認し、栽培と経営を関連させて考える材料を整理しよう。

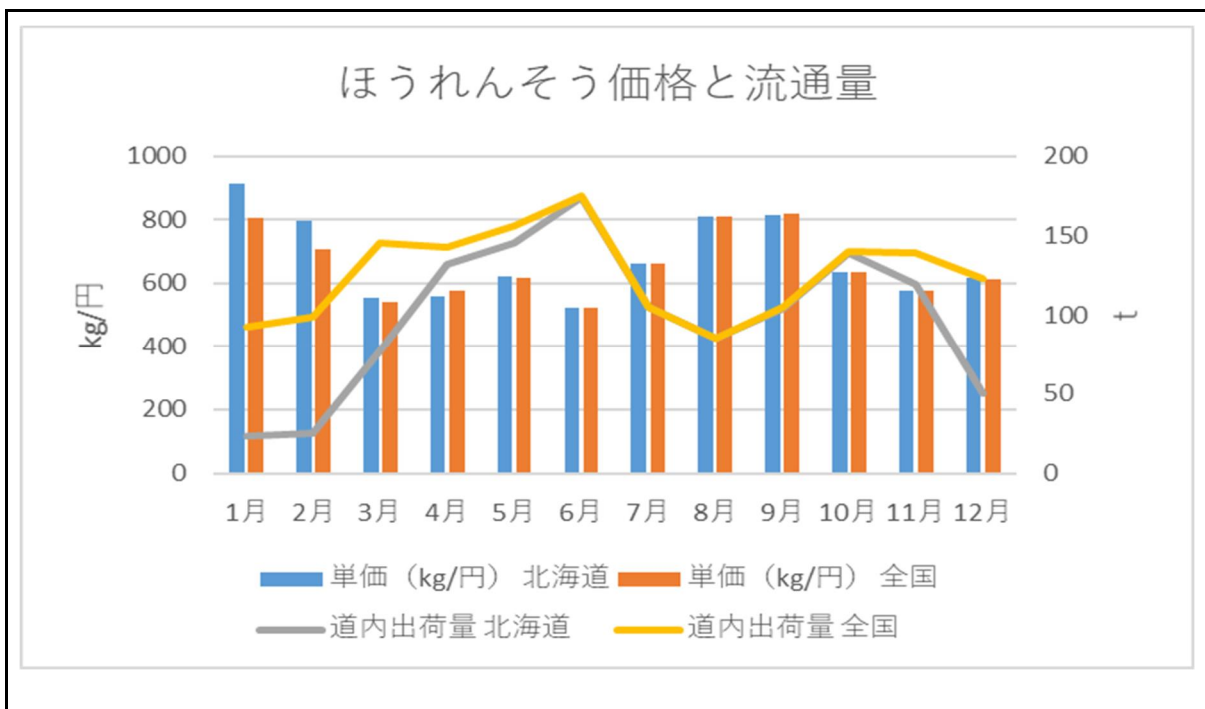
①北海道におけるカボチャの出荷量・価格の推移をグラフにまとめよう。

データ元：e-stat農林水産省令和4年度「青果物卸売市場調査」かぼちゃ



②北海道におけるホウレンソウの出荷量・価格の推移をグラフにまとめよう。

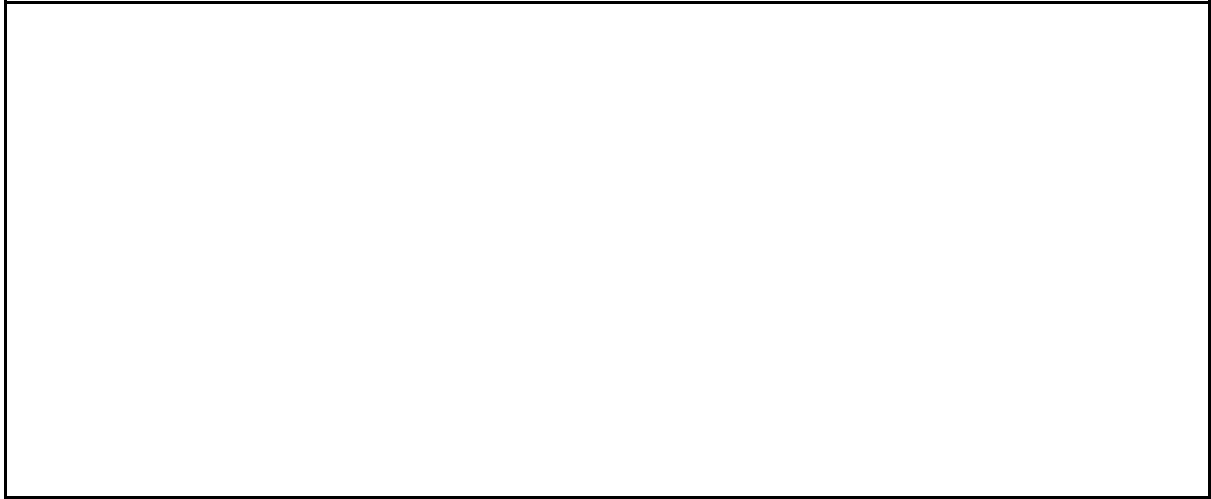
データ元：e-stat農林水産省令和4年度「青果物卸売市場調査」ほうれんそう



本時は、ここから



③まとめた2つのグラフから、どんなことが読み取れるだろう？





(目標3) 自分たち(グループ)が生産者だったとき、どのような作型・作付け体系を行うだろう?これまでの学習を踏まえて話し合ってみよう。

*話し合いのポイント:どんな経営体をイメージしている?(露地圃場での栽培?ハウス?規模は?など)

何を栽培する?(カボチャ?ホウレンソウ?両方?)

その作目を選んだ理由は?

重要視したポイント(視点や要素)は?(市場価格、出荷量等)

*他のグループの話を聞いて作目、作型や作付け体系を決定する「視点」や「要素」として、新たに得たものは何があっただろう?(箇条書き)

-
-
-
-

*授業の前と後で、新たな発見・自分自身の考えの変化があったことについて入力しましょう。(授業前は〇〇と考えていたが、授業後は〇〇〇と考えるようになった、など)